

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|--------------|----|-------------|
| ○事業所名 | イーハートブ養育センター | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和6年12月20日 | | ～ 令和7年1月17日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 34 | (回答者数) 34 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和7年1月6日 | | ～ 令和7年1月17日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 1 | (回答者数) 1 |
| ○訪問先施設評価実施期間 | 令和6年12月20日 | | ～ 令和7年1月17日 |
| ○訪問先施設評価有効回答数 | (対象者数) | 30 | (回答者数) 30 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年1月31日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|---|
| 1 | ・訪問支援員に専門家を配置しているので、より専門性の高い助言や見立てを提供することができる。 | ・ライフステージに合わせた今後の支援の見通しを伝えるようにしている。 | ・専門的な言葉だけではなく、より伝わりやすい表現で伝えるように検討を重ねる。 |
| 2 | ・通所支援と並行で利用しているので、児童の支援について一貫した支援を提供しやすい。 | ・訪問先での取り組みや様子を写真などで用いながらまとめて、伝わりやすい形で園にも共有するようにしている。 | ・共有した情報や支援がフィードバックされているかどうかを確認し合う機会を増やしていく。 |
| 3 | | | |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--|----------------------------------|
| 1 | ・訪問回数を増やして欲しいというニーズ応えることが難しい。 | ・訪問支援員の配置人数が限られている。 ・1日の訪問回数に限られているので、契約人数が多くなると1ケース当たりの訪問回数が増やせない。 | ・訪問支援員の増加と育成。 ・より戦略的な訪問計画の作成。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 イーハートブ養育センター

公表日 令和 7年 2月 25日

利用児童数

34

回収数

34

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|--|---|----|---------------|-----|--------------------------------|---|--|
| 環境・ 体制 整備 | 1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。 | 21 | 1 | | 12 | ・整えられています。 | ・訪問支援に使用する教材等は、個々に合わせて支援提供できるよう、準備をしております。 |
| | 2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。 | 33 | | | 1 | ・整えられています。 | |
| | 3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。 | 34 | | | | ・思います。 | |
| | 4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。 | 27 | 3 | | 3 | ・されています。 | |
| 適切な 支援の 提供 | 5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。 | 33 | | | | ・思います。 | |
| | 6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。 | 32 | | | | ・理解されています。 | |
| | 7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。 | 33 | | | | ・思います。 | |
| | 8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。 | 31 | 1 | | 2 | ・そう思います。 | |
| | 9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。 | 32 | | | | ・そう思います。 | |
| | 10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。 | 33 | | | | ・そう思います。 | |
| | 11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。 | 33 | | | | ・そう思います。 | |
| 保護者 への 説明等 | 12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 33 | | | | ・ありました。 | |
| | 13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 33 | | | | ・されました。 | |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。 | 29 | 3 | | 1 | ・行われています。 | |
| | 15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思えますか。 | 33 | | | | ・共通理解されていると思えます。 | |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 33 | | | | ・行われています。 | |
| | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。 | 33 | | | | ・そう思います。 | |
| | 18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 31 | 1 | | 2 | ・迅速に対応してくれます。 | |
| | 19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。 | 33 | | | | ・思います。 | |
| 20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思えますか。 | 32 | | | | ・保育所の先生が支援を理解してくれているのかが、分からない。 | ・訪問先の評価を参考に、適切な支援を提供できるよう努めてまいりたいと思います。 | |

| | | | | | | | | |
|---------|----|---|----|---|--|---|---|--|
| | 21 | 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。 | 30 | | | 2 | ・様子など細かく記入していただき、園での様子が分かりやすい。 ・行われています。 | ・ありがとうございます。これからも伝わりやすいよう努力を重ねてまいります。 |
| | 22 | 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。 | 33 | | | 1 | ・訪問した際の様子について写真付きでまとめていただき、とても分かりやすかったです。 | ・ありがとうございます。これからも伝わりやすいよう努力を重ねてまいります。 |
| 非常時等の対応 | 23 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 24 | 3 | | 5 | ・ホームページを見ていませんでした。 | ・評価表につきましては、毎年公表をさせていただいておりますので、ご覧いただけるとありがたいです。 |
| | 24 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 30 | | | 4 | ・思います。 | |
| | 25 | 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。 | 30 | | | 2 | ・思います。 | |
| 満足度 | 26 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 32 | | | 2 | ・思います。 | |
| | 27 | 子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。 | 32 | | | 2 | ・支援の先生を見つけると喜びます。 | |
| | 28 | 事業所の支援に満足していますか。 | 33 | | | | ・満足です。 | ・ありがとうございます。今後ともご満足いただけるようにしたいと思います。 |

公

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

| 事業所名 | | 公表日 | | | 令和 7年 2月 25日 | | | |
|--|----|---------------|-----|--|---|-----|--|----|
| イーハトーブ養育センター | | 利用児童数 | | | 30 | 回収数 | | 30 |
| チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 | | | |
| 1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。 | 29 | 0 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・まだまだわからないことも多く、子どもをみる視点や捉え方等、具体的に教えてくださり、勉強になったし、話しやすい雰囲気もあり、小さな事も相談することができた。 ・助言を保育に活かすことができる。 ・わかりやすく助言していただいた。 ・保育園での子どもの様子とセンターでの子どもの様子を照らし合わせて知らせていただきわかりやすかった。 ・分からない知識の面でアドバイスや助言を頂けて良かった。 ・午睡時の刺激をささげるために環境作り等が参考になった。 ・限られた時間で専門的な観点から子どもの姿を的確にとらえていただき、助言を保育に活かすことができた。 ・園での子どもの活動の姿を実際に見ていただき、その様子に合わせてお話しただけなのがわかりやすい。 ・就学に向けての日程を詳しく教えていただいたので、園での保護者とのコンタクトがとりやすくなった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・訪問支援員は、最新の児童発達支援の情報を集めるとともに、さらなる研鑽を深め、専門的な知識を身につけるようにする。 ・専門的な知識を持つだけに終わらず、訪問先で保育に取り入れやすいように、個々に応じた具体例が説明できるようにする。 | | | |
| 2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。 | 28 | 1 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・紹介して下さる教材は日常の保育でも参考になると感じている。 ・療育センターで行っている課題を具体的に知ることができ、どこをポイントにして担当児を見て、どのように遊びや関わりをしていけばいいの知ることができた。 ・支援員の子どもの関わりをじっくり見学したい。 ・PTの訪問が1度だけだったので、もう少し訪問回数を増やしていただき、こども園で過ごす上で成長に伴ったアドバイスがあれば良かった。 ・こちらの支援の意向を汲んでいただきながらお話ししていただき、ありがたかった。 ・保育園での様子をシートにまとめていただくことで、自分たちの保育の振り返りにもなり、学びとなっている。 ・療育で使われる専門用語や道具などを知る機会にもなり、学びとなった。 ・専門的なことを教えていただける勉強になる。 ・子どもの行動への共感や気持ちの代弁など、学びたいことがたくさんある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・訪問支援員の訪問と共に、保育士や相談支援員、また、理学療法士、作業療法士などと連携し、一緒に訪問したり、シートで専門家が助言できたりするように準備し、個に応じた支援方法を訪問先に伝えるようにする。 | | | |
| 3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。 | 29 | 0 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・回答して頂いたことをすぐ実践に活かすことができた。 ・丁寧に聞いていただいている。 ・イーハトーブでの様子を教えていただきながら回答していただいた。 ・子どもの様子を実際に見ながら、「この時は、、、」と教えていただくことができ、わかりやすい。 ・質問しやすく、丁寧に回答していただいた。 ・関わり方で迷っている部分を訪問時に確認できてよかった。 ・質問に対してわかりやすくお話ししていただいている。 ・専門的な深い関わりを学び、保育に生かしていきたいのでアドバイスをお願いしたい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・訪問支援員の訪問時だけではなく、普段から訪問先との連絡をとり、関係性を築き、対象児のリアルタイムの課題を把握しておく。また、その場で答えられない内容の場合は、土説に持ち帰り、関係者と相談してから、タイムリーに訪問先にフードバックする。 | | | |
| 4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。 | 25 | 4 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・担当児の成長と共にどのように関わっていけばいいのか、これでいいのか悩む時もあったが、実際に保育を見ていただきながら、アドバイスを頂けてとても良かった。 ・適切なアドバイスを頂き感謝する。アドバイスを頂くことがすぐに問題の解消とはならないため、今後も継続して連携をはかりながら支援していきたい。 ・保護者の方とのやりとりを何うことができよかった。 ・職員間の共通理解につながっている。 ・保護者支援について共有できたことは今後の支援に生かせると感じている。 ・年長に向けての話ができて良かった。 ・保育園での関わりの中で、疑問に思っていることなど適切なアドバイスを頂くことができた。 ・運動会、発表会への参加について、実際に見ていただき、助言してもらえたのが良かった。 ・今の関わりを継続してよいということばを頂けたことで自信にもなった。 ・子どもに合っている対応なのか確認できますし、今後の関わり方をどうしていけばいいのか方向性も確認できている。 ・運動会での支援をいただき、大変な感謝をしている。アイテム使いや配慮すべき点について学ぶことがあった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・訪問先の課題や困りごとに関共感、訪問先ならではのできていることや、訪問先だからこそ難しいことを確認し、伝える。 ・事業所の見学の機会を設け、訪問先の関係者の視野を広げる。できることとできないことを前向きに整理する。 ・訪問先と事業所の2者間にとどまらず、た機関と連携しケース会議等を開催する。 | | | |
| 5 事業所からの支援に満足していますか。 | 28 | 2 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・就学の流れを知ることができたり、担当児を中心とした各専門分野の方々とケース会議を行うことで、情報共有や担当児の理解を深める機会となり、とても勉強になった。 ・訪問回数が増えることを期待する。 ・大変満足している。 ・子どもの成長が伝わってくる。満足している。 ・もう少し回数を増やしていただくとありがたい。 ・支援していただき、また情報共有ができ、とても有り難かったです。 ・専門的な知識を基にいただける貴重な機会となっている。 ・定期的に訪問していただき、アドバイスを頂くことで、子どもに合わせた対応の工夫ができるので、ありがたい。 ・これからも引き続き、情報交換、共有をお願いする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問に関しては、年間予定表の開示や、訪問計画を立てる際の打ち合わせ等を訪問先と密に行う。 ・事業所の支援内容についての説明を行い、当事業所で行っている発達支援についての理解を図る。 | | | |
| その他のご意見 | | | | | ご意見を踏まえた対応 | | | |

・保育所等訪問支援を含め、様々なアドバイスを受け、実践することによって、著しく伸びていると感じる。増った経験を活かし、小学校へ入って力を発揮してほしいと願っている。

・こちらの相談にも丁寧にお答えいただいている。来園時に頂く訪問記録も全職員で拝読している。

・自閉症のお子さんに関しては、保育園での集団生活の良さをご理解いただいたり、センターでの個別的な関わり方を学ばせていただいたりし、細やかに情報交換することができた。就学に関して様々な情報を頂き、互いに連携しながら決定することができた。医ケア光の姿から、どのような方法が良いのか悩んだ際に、相談させて頂いたことで、安心して園でも実践することができた。

・いつも丁寧な説明や、私たちの質問に対して適切に回答していただき、とても参考になる。センターに行き始めてから、対象児はこんなこともできるようになったんだと感じることがしばしばある。今後も園と双方で情報共有を行い連携をはかることができたらと思っている。見学の機会があったらぜひ参加させていただきたい。

・訪問のみならず、いつでも気軽に相談でき、また情報交換させていただき感謝している。本園においても有効な支援の手立てを探ることができ、実践を通して成長を支えていくことができた。今後ともよろしくお願ひしたい。

・子どもたちの姿や、保護者の様子について、園では得ることができない情報を教えていただき、ありがたく思っている。今後はセンターでの生活の様子を見学させていただく機会を設けて、より連携をはかることができるようにしたいと考えている。

・訪問時間が現時点より早めに設定することを希望する。園からの養育センターの見学に対応していただき感謝し入れ。保育する上で、環境設定や保育者のスキルに得るものが多く役立っている。

・保育所等訪問を通し、園と養育センターとの情報旧友ができ、大変参考になっている。遊びや生活の環境構成で悩むこともあり、その都度質問し助言を頂いている。今後も連携を密に子どもの成長に関わっていききたいと思う。

・センターでの様子をお電話や訪問された時に教えてくださったことにより、わかりやすく、とても園で過ごす中での課題について相談できた。1年間の計画表をお互いに交換していただければ、訪問について見通しが持てたと感じた。保育所等訪問支援を通して、養育センター職員の方とコミュニケーションがとれ、養育センターへ訪問する機会ができたのと、相談しやすくなったのが良かった。

・園からの質問に丁寧に回答して下さり参考になる。訪問時の様子について保護者さんにお渡ししたものを園にも開示して下さるので、信頼を寄せている。

・訪問していただきありがたい。園での生活の様子や、日々の教師の関わり方を、支援の方の視点から助言いただき、対象児の支援について考える有意義な時間となった。イーハープでの様子についてお話を伺えたことがなによりも良かった。換身付きの訪問記録も感動した。

・支援員を始め、先生方の子どもの読み取りや支援の仕方に気づかされることが多く、学ばせていただいている。

・保護者支援の必要なご家庭の対応も丁寧にやっていただいている。進学先の決定についても、子ども中心にご両親にもご理解いただけるよう体察していただいた。家庭内の支援が必要な方に対して、適切なアドバイスを頂いている。保育園には難しくない保護者の思いも情報共有していただきありがたい。今年度、イーハープ作品展に参加させていただき、センターでの様子を見るのができて良かった。

・いつも丁寧に回答して下さり、とても助かっている。日々の保育をする中で、職員の内困感を相談し、アドバイスを頂くことで「よし、また、がんばろう」という気持ちになれる。また寄り添っていただけることで、安心感もある。本当に感謝している。園だけではなく、周りの方々にも力になっていただいて、子ども達を大切に、また一緒に育っていけるよう努力していきたいと思っている。

・巡回していただいた日は、子ども達がいつもと違う行動をとり、本来の内困感があり見られなかったのですが、貴重な機会だったので、子ども本来の姿が見えるよう、工夫できたらなお良かった。園でもあらかじめ対応できる場所があれば教えていただき、次は行いたいと思っている。

・複数回訪問していただいたので、前回より成長していることを教えていただき、支援が有効であったことを確認することができた。豊富な知識で具体的な支援方法についてご助言下さるので、大変勉強になった。

・対象児が2名いる為、時間調整が難しいと感じることがあった。対象児のようにほとんどがセンターへの通所のお子さんの場合、園の方に訪問していただくのではなく、こちらからセンターに伺い、センターでの様子や関わり方を見せていただいたり、お話を伺ったりする方法ができるのか伺いたい。

・年長児クラスということで、卒園後も見据えた話ができ、それに伴って、園では聞けないような保護者の考え方も知ることができた。

・訪問していただいた時の子どもの様子を、文章や写真も添えてお便りを作っていた。とても嬉しい。日々、子ども達の対応で迷ったり悩んだりすることが多く、この対応が良いのかと考えてしまうので、実際に、子ども達の園での姿を見て、アドバイスを頂けるので、日々の保育に活かすことができている。また、職員間でアドバイスをいただいたを周知し、同じ方法で対応できるように心掛けている。

・訪問記録やカンファレンスの内容から子どもたちの状況や理解につながっている。訪問支援員の話を聞いたり、こちらの話も聞いていただける機会は子どもに対しての関わりに関わらずの形でヒントになり、その他記録やセンターでの様子を園の職員で情報共有できるように回覧している。

・今後も巡回を継続していただき、いろいろ相談に乗っていただきたいと思います。

・毎回丁寧に答えていただき、保育に活かしていくことができた。

・訪問時期、日程を事前に計画できたことで対応しやすくなった。相談したいポイントを事前に伝えられるシートまたは時間が必要だと思った。見ていただきたいところ、関わっていただきたいところを共通理解しておきたいと思う。

▲週2日間、本園に登園しているが、本園でやるべきこと（育てなければならぬこと）を、この保育所等訪問でしっかり説明してほしかったが、私たちにそのことが理解できずに不完全燃焼に終わった感があった。

・当事業所では利用児の保育園・幼稚園・こども園の併行使用が増え、その分、保育所等訪問を希望する保護者が増えてきており、件数が増加する一方のため、一人における回数が十分にとれていない状況にある。そのため、担当者との分担や、訪問先との連携の在り方に工夫が必要であると感じている。

・訪問先が、実際の支援に活かせるように、説明の在り方や、支援方法の提示をさらに実践的に行ってきたい。

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | イーハートブ養育センター | | 公表日 | | | 令和 7年 2月 25日 | | |
|---|---|---|----|--|--|------------------------------------|--------------|--|--|
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など | 課題や改善すべき点 | | | |
| 環 境 制 ・ 整 運 備 営 ・ | 1 | 訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。 | | ○ | 訪問先との情報共有のため、当センターのク ラス便り等を使用して、説明を行った。 | 当センターで支援に利用している教材等の紹 介を心がける。 | | | |
| | 2 | 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。 | | ○ | | 職員配置を改善し、利用者一人に対しての訪 問回数を増やす。 | | | |
| 業 務 改 善 | 3 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。 | ○ | | | | | | |
| | 4 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | | | | | |
| | 5 | 従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。 | ○ | | 当センターのクラス会議等に支援員が参加し ている。 | | | | |
| | 6 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。 | ○ | | | | | | |
| | 7 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。 | ○ | | | | | | |
| 適 切 な 支 援 の 提 供 | 8 | 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。 | ○ | | 訪問支援員が当センターの支援に関わること で、利用者の実態把握を行い、支援計画に反 映させている。 | 支援計画の書式を、課題が把握しやすいよう に改善する。 | | | |
| | 9 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子ども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○ | | 訪問計画の日程等は、当センターの職員と話 し合いながら決定しており、必要に応じて複 数人で訪問している。 | | | | |
| | 10 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。 | | ○ | | 訪問先の意向を事前に把握し、計画に盛り込 む。 | | | |
| | 11 | 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。 | | ○ | | 訪問の頻度や、各訪問時のねらい等、職員と 定期的に確認を行う。 | | | |
| | 12 | 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。 | ○ | | 当センターの支援担当の職員が作成している 利用者の個別支援計画を確認することで、訪 問支援に取り入れている。 | | | | |
| | 13 | 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。 | ○ | | | | | | |
| | 14 | 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。 | ○ | | | | | | |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。 | ○ | | | | | | |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | ○ | | | | | | |
| | 17 | 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。 | ○ | | | | | | |
| 18 | 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。 | ○ | | 毎回訪問時には保護者向けの報告書を作成 し、当センターの職員間で情報共有を行って いる。 | | | | | |
| 19 | 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。 | ○ | | 適宜、保護者とモニタリングを行い、保護者 の意向を取り入れている。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|---|--|--|--|
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | ○ | | 必要に応じて関係者の参画を呼び掛け、日程調整を行っている。 | |
| | 21 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | ○ | | | 必要に応じて、医療機関とも連携をはかる。 |
| | 22 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | ○ | | 必ず引き継ぎを行っている。 | |
| | 23 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | ○ | | | |
| | 24 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | ○ | | | |
| | 25 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。 | ○ | | 当センターの個別面談時には、支援員が同席している。 | |
| | 26 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | ○ | | | 当センターが行っている研修会や、親の会の行事等に、保護者の参加を呼びかける。 |
| 保護者等への説明等 | 27 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | ○ | | | |
| | 28 | 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。 | ○ | | 訪問を開始する際には、訪問先に、保育所等訪問事業の主旨を説明する文書を作成している。 | |
| | 29 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | ○ | | 利用者には、当センターの支援の方針を説明する機会に合わせて、訪問支援事業の説明を行い、利用を勧めている。 | |
| | 30 | 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。 | ○ | | | 支援計画の書式を、保護者にとってわかりやすい内容にする。 |
| | 31 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。 | ○ | | 保護者からの相談等の申し出があった場合、書面にて回答したり、対面で相談の場を設定するなどの対応をしている。 | |
| | 32 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | ○ | | | 当センターの事業ののっとって機会を設ける。支援員が積極的に参加する。 |
| | 33 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | ○ | | | |
| | 34 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | ○ | | | |
| | 35 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | ○ | | 情報を提供する際には必ず守秘義務を確認している。 | |
| | 36 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | ○ | | | |
| 訪問先施設への説明等 | 37 | 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。 | ○ | | 相談内容に応じて、当センターのスタッフと協議し回答している。また、訪問先の職員が当センターを見学に来る機会を設けている。 | |
| | 38 | 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。 | ○ | | | |
| | 39 | 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。 | ○ | | | |
| | 40 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | ○ | | 訪問記録の映像に関しては、訪問先に対しても取り扱いについて確認している。 | |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|--|-----------------------|---|
| | 41 | 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。 | ○ | | | 訪問支援員のみならず、当センターのスタッフや、専門家と連携し、その時々に応じた専門的な助言を行う。 |
| 非常時等の対応 | 42 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | ○ | | 当センターの事業方針にのっとり行っている。 | |
| | 43 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | ○ | | 当センターの事業方針にのっとり行っている。 | |
| | 44 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | ○ | | 当センターの事業方針にのっとり行っている。 | |
| | 45 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | ○ | | 当センターの事業方針にのっとり行っている。 | |
| | 46 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | ○ | | 当センターの事業方針にのっとり行っている。 | |